

基本情報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	江本伸哉 Emoto Nobuya
職名	特任教授	E-mail	非公開
		研究室ウェブサイト	

■ 学歴・取得学位

1981(昭和56)年3月	東京大学経済学部経済学科卒業 経済学士
2012(平成24)年3月	大阪市立大学大学院創造都市研究科都市ビジネス専攻アジア・ビジネス研究分野修士課程修了 修士(都市ビジネス)

■ 主な職歴

1981(昭和56)年4月	(株)日本経済新聞社入社 ① 経済記者・編集者として内外の鉄鋼、電機・電子、コンピューター、自動車、食品、レジャー・サービス、機械、航空、海運、流通などの業界、企業の人事制度・経営問題、財界、神奈川、福岡、大阪の地域経済などを取材・執筆・編集 ② 新聞(日本経済新聞、日経産業新聞、日経流通新聞＝日経MJ)、雑誌(日経ビジネス)、テレビ(TV Q九州放送)の3媒体の編集・報道部門に従事
2012(平成24)年3月	(株)日本経済新聞社早期退職(定年扱い)
2012(平成24)年4月	九州国際大学経済学部特任教授 (国際東アジア研究センター＝現アジア成長研究所＝協力研究員兼務)

教育活動

■ 主な担当授業科目

- 学部：日本経済のしくみ、日本経済論入門、日本経済論、アジア経済論、経済学・経営学特殊講義2(日本経済新聞の読み方)、アカデミック・ライティングI・II、経済演習、教養特殊講義5(文章の書き方)
- 大学院：

■ 教育上の特記事項

- 教科書・教材：『シームレス物流が切り開く東アジア新時代——九州・山口の新成長戦略』(西日本新聞社、2013年)
- 教育活動：
- 免許・資格：

研究活動

■ 研究分野

研究分野	日本とアジアの経済と経営、医療・介護経済
主な研究テーマ	日本・九州とアジアの競争と共生、日中韓の経営戦略
キーワード	東アジア、自動車、鉄鋼、電機・電子、在宅看取り

■ 主な著書・論文等

著書

- 『リメディアル世界史入門』（共著）創成社、2014年
- 『シームレス物流が切り開く東アジア新時代——九州・山口の新成長戦略』（共著）西日本新聞社、2013年
- 『ガイアの夜明け 不屈の100人』（共著）日本経済新聞出版社、2007年
- 『小さな強い会社』（共著）日経BP社、1995年
- 『逆転の経営』（共著）日本経済新聞社、1992年
- 『HDTVの実像』（共著）日本経済新聞社、1990年
- 『新日鉄の挑戦』（共著）日本経済新聞社、1988年
- 『円高革命』（共著）日本経済新聞社、1986年

論文

- 「ダイハツの九州からインドネシアへの工場『移植』戦略」（共著＝筆頭）九州国際大学経営経済論集第23巻第1・2合併号（2017年3月刊行予定）
- “Change in the structure of trade among Japan, Korea and China: Cases of steel and auto parts trade”（単著）香港樹仁大学（Hong Kong Shue Yan University）でのThe Eleventh Biennial Conference of Asian Consumer and Family Economics Association, Hong Kong, July 7-10, 2016（第11回アジア消費者・家庭経済隔年学会＝7月7～10日）に向け投稿（査読付き、単著、2016年3月）
- 「日韓中貿易構造の変容—自動車部品—」（共著＝筆頭）九州国際大学社会科学研究所『社会文化研究所紀要』第75号（2015年3月）PP41-75
- 「日韓中貿易構造の変容—貿易全体と鉄鋼—」（共著＝筆頭）九州国際大学社会科学研究所『社会文化研究所紀要』第73号（2014年3月）PP1-36
- 「日産九州の組織間協業と東アジア取引ネットワーク」（単著）九州国際大学経営経済論集第19巻第1・2合併号（2013年1月）PP41-80
- 「日産の『九州＝東アジア』工場戦略——日中韓自動車部品の階層的分業」（単著）大阪市立大学大学院創造都市研究科都市ビジネス専攻アジア・ビジネス研究分野2011年度修士論文 2011年10月提出、2012年3月合格
- 「アーキテクチュラル・イノベーションと顧客価値の実現による脱コモディティ化——パナソニック電工『アラウーノ』を例に——」（査読付き、共著＝筆頭）2011年 大阪市立大学経済研究会『季刊経済研究』第33巻第1・2号（2011年9月）PP27-42

学会発表

○「ダイハツの九州からインドネシアへの工場移植戦略」2016年12月3日、九州経済学会第66回大会（於九州大学）

○「Change in the structure of trade among Japan, Korea and China: Cases of steel and auto parts trade」2016年7月7-10日、香港樹仁大学（Hong Kong Shue Yan University）で開かれた国際学会 The 11th Biennial Conference of Asian Consumer and Family Economics Association（第11回アジア消費者・家庭経済隔年学会）で。

○「日韓中鉄鋼・自動車部品貿易の変容」2015年12月5日、九州経済学会第65回大会（於鹿児島大学）

○「日韓中貿易構造の変容—鉄鋼と自動車部品—」2015年10月25日、第22回国際ビジネス研究学会全国大会（於日本大学商学部）

○「日韓中鉄鋼・自動車部品貿易構造の変貌」2015年3月14日、異文化経営学会九州部会第2回研究会（於東海大学熊本キャンパス）

○「日韓中貿易構造の変容」2014年12月6日、九州経済学会第64回大会（於九州大学）

○「Nissan Motor's "Kyushu=East Asia" Factory Strategy and the Seamless Logistics System among Japan, Korea and China」2014年7月8-11日、台北・台湾国立政治大学（National Chengchi University）での The 10th Biennial Conference of Asian Consumer and Family Economics Association（第10回アジア消費者・家庭経済隔年学会）

○「日韓中貿易構造の変貌」（The change of trade structure among Japan, Korea and China）2014年3月1日、2014年度国際ビジネス研究学会九州部会研究会兼異文化経営学会九州部会第1回研究会（於九州産業大学）

○“Nissan Motor's "Kyushu = East Asia" Factory Strategy : the hierarchical structure of division of work among Japanese, Korean and Chinese made automobile parts”2013年11月22日、韓国国際ビジネス学会（K A I B）2013年次総会（於韓国ソウル Sheraton Seoul D Cube Hotel）

○「日産九州の東アジアでの組織間協業とシームレス物流」2013年3月9日、国際ビジネス研究学会九州部会定例研究会（於九州産業大学）

○「日産の『九州＝東アジア』工場戦略と『日韓中』シームレス物流」2012年12月19日、九州国際大学経済研究センター研究会（於九州国際大学）

その他

○『CCA北九州 知られざる現代アートの拠点』（北九州市八幡東区尾倉の世界的現代アート拠点「CCA北九州」の取り組みを紹介 2007年 TVQ九州で30分間放送）

○『日経スペシャル ガイアの夜明け 大空の革新者たち～航空ベンチャーに勝算あり～』（スターフライヤー開業を追う 2006年、テレビ東京系列で1時間全国放送、TVQ九州放送がテレビ東京と共同制作した『ガイアの夜明け』第1号作品）

○『九州経済NOW TOTOの中国戦略』（2004年、TVQ九州放送で30分間放送）

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

2012(平成 24)年 3 月	大阪市立大学大学院創造都市研究科「マスター・オブ・ザ・イヤー2011」(最優秀修士論文賞) 受賞
2005(平成 17)年 3 月	T V Q九州放送社長賞受賞(新日本製鉄によるスペースワールドの加森観光への経営譲渡の特報に対して)
2003(平成 15)年 3 月	日本経済新聞社大阪編集局長奨励賞受賞(02年10月～03年3月、西日本地区地方経済面統一連載企画『圏域を超えて』の企画立案・責任編集に対して)
1993(平成 5)年 2 月	日本経済新聞社編集局長賞受賞(92年10～12月、日経産業新聞1面連載企画『逆転の経営』に対して)
1987(昭和 62)年 3 月	日本経済新聞社編集局長賞受賞(新日鉄2万人削減をはじめとする一連の鉄鋼大手合理化策特報に対して)

■ 主な所属学会

日本経済学会、九州経済学会、国際ビジネス研究学会、異文化経営学会

■ 受賞等

2012(平成 24)年 3 月	大阪市立大学大学院創造都市研究科「マスター・オブ・ザ・イヤー2011」(2011年度最優秀修士論文賞)
------------------	---

■ 研究助成金による研究

<ul style="list-style-type: none"> ○ 九州国際大学社会文化研究所 平成 27～28 年度共同研究「ダイハツの九州・インドネシアサプライチェーンマネジメント戦略」(朴 泰勲大阪市立大学大学院創造都市研究科教授<現関西大学商学部教授>と共同研究) ○ 九州国際大学社会文化研究所 平成 25～26 年度共同研究「環黄海圏内の九州・韓国・中国貿易の実態と将来展望」(韓 成一・アジア成長研究所・上級研究員と共同研究)

社会における活動等

<ul style="list-style-type: none"> ○ 講演会・外部講座講師 <ul style="list-style-type: none"> ・2017年5月～6月、北九州市立生涯学習総合センター「北九州市民カレッジ」講師：「八幡市制100周年記念 八幡製鐵所と戦後日本経済の歩み」(全7回) ・2017年3月1日、穴生学舎「シニアカレッジ」講師：「九州・山口企業とアジア」 ・2016年11月～12月、北九州市立生涯学習総合センター「北九州市民カレッジ」講師：「九州・山口企業とアジア経済」(全7回) ・2016年5月～6月、北九州市立生涯学習総合センター「北九州市民カレッジ」講師：「日本経済のしくみを考える」(全7回) ・2016年2月9日、アジア成長研究所(AGI)にてメディアとAGIのAGI会)にて研究発表「中国経済のアキレス腱と北九州企業」 ・2015年12月14日、アジア成長研究所(AGI)にてメディアとAGIのA
--

G I 会) にて研究発表「ダイハツの九州→インドネシア工場戦略」

- ・2015年11月～12月、北九州市立生涯学習総合センター「北九州市民カレッジ」講師：「日本経済のしくみを考える」(全10回)
- ・2015年2月、穴生学舎「シニアカレッジ」講師：「九州・山口企業とアジア」
- ・2015年1月、九州国際大学短期リーダー育成塾(コムシティ)講師：
「北九州の歴史から学ぶ北九州の産業特性—過去・現在・未来—」
「北九州地域企業のグローバル戦略」
- ・2014年10月～2015年1月、北九州市立生涯学習総合センター「北九州市民カレッジ」講師：「九州・山口企業とアジア経済(全10回)」
- ・2014年9月24日、アジア成長研究所(AGI)にてメディアとAGIのAGI会)にて研究発表「アジア成長研究所(AGI)にてメディアとAGIのAGI会)にて研究発表「北部九州自動車産業の強みと泣き所」
- ・2014年6月～8月、北九州市立生涯学習総合センター「北九州市民カレッジ」講師「八幡製鐵所と戦後日本経済の歩み」(全10回)
- ・2014年3月5日、穴生学舎「シニアカレッジ」講師「日産の「九州＝東アジア」戦略とシームレス物流」
- ・2013年7月5日、第1回「イクシアードとメディアの会」(イクメ会)講演「日産の『九州＝東アジア』工場戦略(効率的な部品調達・物流構築)」
- ・1999年～2002年、九州国際大学エクステンションセンター(「日本経済新聞の読み方」5回)ほか、北九州商工会議所、小倉工業倶楽部、北勝会(旧福岡シティ銀行北九州地区取引先団体)、日本経済新聞社西部支社などの依頼で、北九州経済や市政、北九州空港、北九州学術研究都市、ひびきコンテナターミナルなどの展望、課題について各2時間程度講演、パネラー出演
- 2012年4月から国際東アジア研究センター(2014年10月、アジア成長研究所に改称)にて協力研究員(広報活動の支援)
- 2016年7月～17年3月、八幡薬剤師会、北九州市八幡医師会ほかによる「看取りパンフレット作成委員会」委員
- 2017年4月～、JCHO九州病院、北九州市八幡医師会ほかによる「北九州高齢者薬物療法研究会」世話人

大学運営活動等

- 就職対策委員(2017年4月～現在)、エクステンションセンター運営委員(2017年4月～現在)、経済学会＝現代ビジネス学会＝編集委員(2016年4月～現在)、社会文化研究所運営委員(2014年4月～2017年3月)、国際センター委員(2014年4月～2015年3月)